

高田松原津波復興祈念公園の概要（1/2）

○事業概要

犠牲者への追悼と鎮魂や、日本の再生に向けた復興への強い意志を国内外に向けて明確に示すこと等を目的とした、復興の象徴となる「復興祈念公園」を整備するもの。

復興祈念公園基本計画（H27.8月策定）

● 基本理念

奇跡の一本松が残ったこの場所で
犠牲者への追悼と鎮魂の思いとともに
震災の教訓とそこからの復興の姿を
高田松原の再生と重ね合わせ未来に伝えていく

● 基本方針

1. 失われたすべての生命（いのち）の追悼・鎮魂
2. 東日本大震災の被災の実情と教訓の伝承
3. 復興への強い意志と力の発信
4. 三陸地域に育まれた津波防災文化の継承
5. 公園利用者や市街地の安全の確保
6. 歴史的風土と自然環境の再生
7. 市街地の再生と連携したまちの賑わいの創出
8. 多様な主体の参加・協働と交流



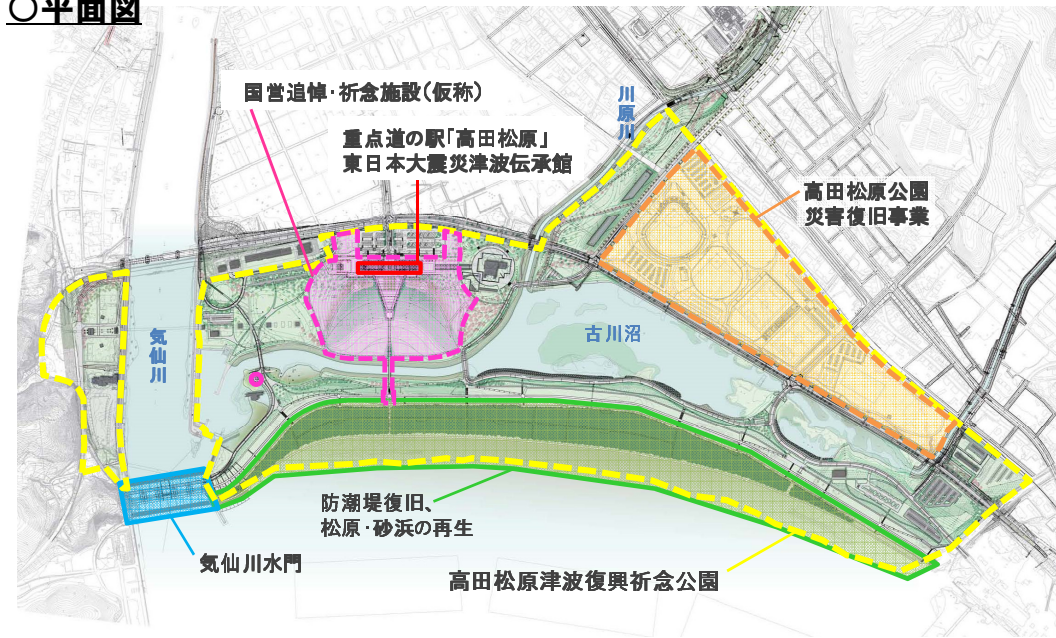
○経緯

平成23年 8月	メモリアル公園等整備事業を復興実施計画に位置付け
平成24年 7月	「高田松原津波復興祈念公園構想会議」設置
平成25年 2月	「高田松原津波復興祈念公園」を都市計画決定
平成26年 6月	基本構想 策定〔基本理念・基本方針等〕
平成26年10月	「国営追悼・祈念施設（仮称）」の設置に関する閣議決定
平成27年 4月	「国営追悼・祈念施設（仮称）」、復興祈念公園（県事業）事業化
平成27年 8月	基本計画 策定
平成28年 9月	基本設計 策定
平成29年 3月	起工式開催

○事業スケジュール

- ・東日本大震災津波伝承館は、ラグビーワールドカップ2019™釜石開催（2019年9月）前の開館を予定。
- ・公園全体は、2020年度末を目途に、順次整備供用を目指す。

○平面図



○航空写真

